

2021年3月期 決算短信[日本基準](連結)

2021年5月20日

上場会社名 株式会社 フライトホールディングス

上場取引所

東

コード番号 3753 URL http://www.flight-hd.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 片山 圭一朗

問合せ先責任者(役職名)代表取締役副社長 (氏名) 松本 隆男 TEL 03-3440-6100

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 : 無 決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上	高	営業利	J益	 経常和	川益	親会社株主に帰 純利:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,404	△24.6	△269	_	△275	_	△282	_
2020年3月期	4,517	217.6	542		470	_	364	_

(注)包括利益 2021年3月期 △284百万円 (—%) 2020年3月期 365百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2021年3月期	△29.91	_	△49.5	△13.8	△7.9
2020年3月期	38.56	_	68.8	29.5	12.0

(参考) 持分法投資損益

2021年3月期 —百万円 2020年3月期 —百万円

(2) 連結財政状態

	総資産純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期	1,695	428	25.3	45.33
2020年3月期	2,294	712	31.1	75.40

(参考) 自己資本 2021年3月期 428百万円

2020年3月期 712百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△1,490	△35	326	375
2020年3月期	1,101	△76	217	1,575

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産配当	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率(連結)	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%	
2020年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00	_	_	_	
2021年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00	_	_	_	
2022年3月期(予想)	_	0.00	_	0.00	0.00		_		

3. 2022年 3月期の連結業績予想(2021年 4月 1日~2022年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主/		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1,600	17.8	10	_	△10	_	△10	_	△1.06
通期	3,900	14.5	280	_	250	_	210	_	22.21

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2021年3月期	9,456,500 株	2020年3月期	9,456,500 株
2021年3月期	1,004 株	2020年3月期	1,004 株
2021年3月期	9,455,496 株	2020年3月期	9,455,570 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	当期純:	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	219	△35.5	17	△87.8	11	△86.6	△120	_
2020年3月期	340	60.4	141	813.3	84	_	124	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純 利益
	円銭	円銭
2021年3月期	△12.79	_
2020年3月期	13.18	_

(2) 個別財政状態

(参考) 自己資本

	総資産純資産		自己資本比率	1株当たり純資産			
	百万円	百万円	%	円銭			
2021年3月期	1,091	454	41.7	48.06			
2020年3月期	1,175	575	49.0	60.86			

2020年3月期 575百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

2021年3月期 454百万円

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当期の経営成績の概況	2
(2)当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4)今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5)連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、個人消費や企業の経済活動が制約を受け、先行きは依然として極めて厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループは既存顧客向けのシステム開発及び電子決済ソリューション「Incredist」シリーズの開発及び販売に注力いたしました。

サービス事業において、「Incredist」の大口案件が製造を完了して出荷準備もしていた段階で、客先都合により3月納品から新年度の第1四半期の納品に変更となり、当該売上が2022年3月期第1四半期に計上されることとなりました。

コンサルティング&ソリューション事業の大型の基幹システム開発案件において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、開発スケジュールが遅延し、損失見込額として、受注損失引当金繰入額77百万円を売上原価に計上いたしました。本プロジェクトは収束しつつあり、稼働開始後の保守などを含め、プロジェクト全体として利益を出せるよう推進してまいります。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高3,404百万円(前期比24.6%減)、営業損失269百万円(前期は営業利益542百万円)、経常損失275百万円(前期は経常利益470百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失282百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益364百万円)となりました。

(単位:百万円)

		7			<u> т . ロ<i>/</i></u> ЈП
		当期	前期	前期	比
		(連結)	(連結)	増減額	増減率
	C&S事業(*)	754	1,003	△249	△24. 9%
	サービス事業	2, 448	3, 384	△936	△27. 7%
	ECソリューション事業	202	129	72	56. 5%
	調整額	_	_	-	_
売上	高	3, 404	4, 517	$\triangle 1, 112$	△24.6%
	C&S事業(*)	△168	△237	68	ı
	サービス事業	153	1,043	△889	△85. 3%
	ECソリューション事業	10	0	9	I
	調整額	$\triangle 265$	△264	$\triangle 1$	_
営業	損益	△269	542	△812	_
経常	損益	$\triangle 275$	470	△746	I
親会	社株主に帰属する当期純損益	△282	364	△647	_

(*) C&S事業: コンサルティング&ソリューション事業

セグメントの業績は次のとおりであります。

① コンサルティング&ソリューション事業

コンサルティング&ソリューション事業においては、事業会社の基幹システム開発及び既存顧客向けのシステム開発・保守等を行いました。

また、上記に記載したとおり、大型の基幹システム開発案件において、受注損失引当金繰入額77百万円を売上 原価に計上いたしました。

以上の結果、売上高は754百万円(前期比24.9%減)、営業損失は168百万円(前期は営業損失237百万円)となりました。

② サービス事業

サービス事業においては、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズの開発、販売並びに無人自動精算機向けの決済ソリューションやマイナンバーカード関連の新サービスの開発に注力いたしました。

前期に「Incredist Trinity Mini」の大型案件の納品があった反動及び「Incredist」の大口案件の納品が製造を完了して出荷準備もしていた段階で、客先都合により、新年度の第1四半期に後ろ倒しになったこと等により、前期比で減収減益となっております。

以上の結果、売上高は2,448百万円(前期比27.7%減)、営業利益は153百万円(前期比85.3%減)となりました。

③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売に注力いたしました。

引き合い状況は堅調で、前期比で増収増益となっております。来期まで続く大型案件を受注しており、成長軌道に乗り始めております。

以上の結果、売上高は202百万円(前期比56.5%増)、営業利益は10百万円(前期は営業利益0百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ598百万円減少し、1,695百万円となりました。主な増減要因は、現金及び預金の減少(1,199百万円減)、売掛金の増加(343百万円増)及び、商品の増加(199百万円増)であります。

負債は、前連結会計年度末と比べ314百万円減少し、1,267百万円となりました。主な増減要因は、前受金の減少(287百万円減)、借入金の増加(248百万円増)及び買掛金の減少(140百万円減)であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ284百万円減少し、428百万円となりました。主な増減要因は、親会社株主に帰属する当期純損失の発生(282百万円)であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、主として税金等調整前当期純損失の計上、売上債権の増加並びにたな卸資産の増加により、当連結会計年度末は375百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は1,490百万円(前期は1,101百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失278百万円の計上、売上債権の増加343百万円及びたな卸資産の増加325百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は35百万円(前期は76百万円の支出)となりました。これは主に、固定資産の取得による支出25百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は326百万円(前期は217百万円の収入)となりました。これは主に、借入金の純増加額248百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

(8 3) (1)					
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
	3月期	3月期	3月期	3月期	3月期
自己資本比率(%)	46.8	60.1	38.9	31. 1	25. 3
時価ベースの自己資本比率(%)	844.8	616.5	838. 5	277.8	349.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.8	_	_	0.5	_
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	58. 7	_	_	19. 2	_

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

- (注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- (注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- (注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
- (注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象として おります。
- (注5) 2018年3月期、2019年3月期及び2021年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

(単位:百万円)

	上半期			通期		
	当期 (実績)	次期 (予想)	当期比	当期 (実績)	次期 (予想)	当期比
売上高	1, 358	1,600	241	3, 404	3, 900	495
営業利益	△291	10	301	△269	280	549
経常利益	△304	△10	294	△275	250	525
親会社株主に帰属する 当期純利益	△306	△10	296	△282	210	492

次期の見通しにつきましては、コンサルティング&ソリューション事業については、既存顧客向けのシステム開発、DX推進支援、並びに「Google Workspace」等のクラウドサービスを活用したシステム開発支援等に注力してまいります。

サービス事業については、既存大口顧客に対する「Incredist」シリーズの追加導入、マイナンバーカード対応の「Incredist Premiun II」や無人自動精算機向け決済端末「VP6800」の拡販、並びに小・中規模事業者向けタッチ決済「Tap to Phone」の開発に注力してまいります。

ECソリューション事業については、強みである大手企業向けのカスタマイズ対応や基幹システム連携等、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の拡販に注力してまいります。

次期の連結業績は、売上高は3,900百万円(当期比17.8%増)、営業利益は280百万円(当期は営業損失269百万円)、経常利益は250百万円(当期は経常損失275百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は210百万円(当期は親会社株主に帰属する当期純損失282百万円)の見通しであります。

上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しております。予想には様々な不確定要素が内在しており、予想数値を確約又は保証するものではありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 575, 694	375, 721
売掛金	227, 110	570, 695
商品	105, 894	305, 684
原材料	12, 504	38, 066
仕掛品	36, 573	136, 855
前渡金	180, 229	43, 136
その他	25, 159	85, 563
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	2, 162, 166	1, 554, 723
固定資産		
有形固定資産		
建物	34, 261	38, 477
減価償却累計額	△18, 731	△20, 311
建物(純額)	15, 530	18, 165
工具、器具及び備品	142, 277	152, 532
減価償却累計額	△103, 340	△124, 181
工具、器具及び備品(純額)	38, 936	28, 350
その他	410	_
減価償却累計額	△159	_
その他(純額)	250	_
有形固定資産合計	54, 717	46, 515
無形固定資産		
その他	7, 687	11, 633
無形固定資産合計	7, 687	11, 633
投資その他の資産		
敷金及び保証金	66, 740	76, 940
その他	3, 000	6, 036
投資その他の資産合計	69, 740	82, 976
固定資産合計	132, 146	141, 125
資産合計	2, 294, 312	1, 695, 849

		(単位・1円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	274, 365	133, 600
短期借入金	11,664	227, 803
1年内償還予定の社債	96,000	124, 000
前受金	384, 594	97, 303
未払消費税等	121,714	-
未払法人税等	104, 573	_
受注損失引当金	76, 700	98, 600
その他	79,779	54, 869
流動負債合計	1, 149, 391	736, 175
固定負債		
長期借入金	208, 621	240, 818
社債	204, 000	266, 000
資産除去債務	17,078	20, 691
その他	2, 300	3, 500
固定負債合計	431, 999	531,009
負債合計	1, 581, 391	1, 267, 185
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 205, 123	1, 205, 123
資本剰余金	1, 195, 798	1, 195, 798
利益剰余金	$\triangle 1,688,217$	$\triangle 1,970,990$
自己株式	△1, 452	$\triangle 1,452$
株主資本合計	711, 252	428, 479
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,668	184
その他の包括利益累計額合計	1,668	184
純資産合計	712, 920	428, 664
負債純資産合計	2, 294, 312	1, 695, 849

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(十四:111)
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	4, 517, 542	3, 404, 897
売上原価	3, 267, 663	3, 042, 321
売上総利益	1, 249, 879	362, 575
販売費及び一般管理費	707, 007	632, 288
営業利益又は営業損失(△)	542, 872	△269, 712
営業外収益		
受取利息	61	16
助成金収入	2,713	15, 472
その他	296	1,616
営業外収益合計	3, 071	17, 105
営業外費用		
支払利息	56, 434	5, 399
支払手数料	17, 402	15, 998
その他	1, 552	1, 784
営業外費用合計	75, 389	23, 182
経常利益又は経常損失 (△)	470, 554	△275, 790
特別損失		
減損損失	3, 551	128
固定資産除却損	-	1, 229
関係会社株式評価損	5, 502	-
事務所移転費用		1, 153
特別損失合計	9, 054	2, 511
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損 失(△)	461, 499	△278, 301
法人税、住民税及び事業税	96, 205	3, 271
法人税等調整額	700	1, 200
法人税等合計	96, 905	4, 471
当期純利益又は当期純損失 (△)	364, 594	△282, 772
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失 (△)	364, 594	△282, 772

(連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	364, 594	△282, 772
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	775	△1, 484
その他の包括利益合計	775	△1, 484
包括利益	365, 370	△284, 256
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	365, 370	△284, 256

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 205, 123	1, 195, 798	△2, 052, 812	△1, 360	346, 749
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			364, 594		364, 594
自己株式の取得				△91	△91
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	_	_	364, 594	△91	364, 502
当期末残高	1, 205, 123	1, 195, 798	△1, 688, 217	△1, 452	711, 252

	その他の包括	その他の包括利益累計額		
	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	純資産合計	
当期首残高	892	892	347, 642	
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益			364, 594	
自己株式の取得			△91	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	775	775	775	
当期変動額合計	775	775	365, 278	
当期末残高	1,668	1,668	712, 920	

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 205, 123	1, 195, 798	△1, 688, 217	△1, 452	711, 252
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△282, 772		△282, 772
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	_	△282, 772	-	△282, 772
当期末残高	1, 205, 123	1, 195, 798	△1, 970, 990	△1, 452	428, 479

	その他の包括	その他の包括利益累計額			
	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	純資産合計		
当期首残高	1,668	1,668	712, 920		
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△282, 772		
自己株式の取得			-		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1, 484	△1, 484	△1, 484		
当期変動額合計	△1,484	△1, 484	△284, 256		
当期末残高	184	184	428, 664		

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(自 空019年4月1日 至 2020年3月31日) (自 空020年4月1日 至 2020年3月31日) 営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前当期純損失(△) 461,499 △278,301 減価償却費 支払利息		前連結会計年度	当連結会計年度
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純 損失(△)		(自 2019年4月1日	(自 2020年4月1日
横失 (△) 減価償却費 38,807 29,214	営業活動によるキャッシュ・フロー		
支払利息 売上債権の増減額(△は増加)		461, 499	△278, 301
売上債権の増減額(△は増加)	減価償却費	38, 807	29, 214
たな飼資産の増減額 (△は増加) 102, 415 △325, 633 仕入債務の増減額 (△は減少) 128, 478 △140, 765 前受金の増減額 (△は減少) 369, 066 △287, 291 その他 100, 941 △1, 647 小計 1, 159, 746 △1, 342, 610 利息及び配当金の受取額 61 16 利息の支払額 △57, 335 △5, 399 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) △1, 233 △142, 682 営業活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △55, 484 △15, 299 無形固定資産の取得による支出 △55, 484 △15, 299 無形固定資産の取得による支出 △8, 495 △13, 408 その他 △2, 805 3, 305 投資活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △76, 007 △35, 108 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △78, 000 200, 000 長期借入北による収入 15, 000 100, 000 長期借入金の返済による支出 △11, 036 △51, 664 社債の発行による収入 291, 425 188, 582 社債の償還による支出 △91 — △700 公20, 000 日の000 長期借入金の返済による支出 △11, 036 △51, 664 社債の償還による支出 △91 — △11, 030 △110, 000 その他 △91 — △11, 030 △110, 000 日の000 日の0000 日の000 日の0000 日の00000 日の00000 日の00000 日の00000 日の000000 日の000000 日の0000000 日の00000000	支払利息	56, 434	5, 399
仕入債務の増減額(△は減少) 128, 478 △140, 765 前受金の増減額(△は減少) 369, 066 △287, 291 その他 100, 941 △1, 647 小計 1, 159, 746 △1, 342, 610 利息及び配当金の受取額 61 16 利息の支払額 △57, 335 △5, 399 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) △1, 233 △142, 682 営業活動によるキャッシュ・フロー 7年形固定資産の取得による支出 △55, 484 △15, 299 無形固定資産の取得による支出 △8, 495 △13, 408 その他 △2, 805 3, 305 投資活動によるキャッシュ・フロー 大8, 495 △13, 408 その他 △2, 805 3, 305 投資活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △76, 007 △35, 108 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △78, 000 200, 000 長期借入和による収入 15, 000 100, 000 長期借入金の返済による支出 △11, 036 △51, 664 社債の発行による収入 291, 425 188, 582 社債の償還による支出 △9, 127, 297 326, 918 現金及び現金同等物に傾額(△は減少) ユ10, 000 △500, 000 月500, 0	売上債権の増減額(△は増加)	△97, 898	△343, 584
前受金の増減額(△は減少) 369,066 △287,291 その他 100,941 △1,647 小計 1,159,746 △1,342,610 利息及び配当金の受取額 61 16 利息の支払額 △57,335 △5,399 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) △1,233 △142,682 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,101,238 △1,490,676 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △55,484 △15,299 無形固定資産の取得による支出 △9,222 △9,706 敷金及び保証金の差入による支出 △9,222 △9,706 敷金及び保証金の差入による支出 △8,495 △13,408 その他 △2,805 3,305 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △76,007 △35,108 財務活動による中ッシュ・フロー 短期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の発行による収入 15,000 100,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の発行による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 △11,036 △51,664 社債の発行による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 △17,297 326,918 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972	たな卸資産の増減額 (△は増加)	102, 415	△325, 633
その他 100,941 △1,647 小計 1,159,746 △1,342,610 利息及び配当金の受取額 61 16 利息の支払額 △57,335 △5,399 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) △1,233 △142,682 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,101,238 △1,490,676 投資活動によるキャッシュ・フロー 本 △55,484 △15,299 無形固定資産の取得による支出 △9,222 △9,706 敷金及び保証金の差入による支出 △8,495 △13,408 その他 △2,805 3,305 投資活動によるキャッシュ・フロー △76,007 △35,108 財務活動によるキャッシュ・フロー グ78,000 200,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の発行による収入 291 - △110,000 その他 △91 - △110,000 と対情の構造による支	仕入債務の増減額(△は減少)	128, 478	△140, 765
小計 利息及び配当金の受取額	前受金の増減額(△は減少)	369, 066	△287, 291
利息及び配当金の受取額 61 16 利息の支払額	その他	100, 941	△1, 647
利息の支払額	小計	1, 159, 746	△1, 342, 610
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) △1,233 △142,682 営業活動によるキャッシュ・フロー 1,101,238 △1,490,676 投資活動によるキャッシュ・フロー 人55,484 △15,299 無形固定資産の取得による支出 △9,222 △9,706 敷金及び保証金の差入による支出 △8,495 △13,408 その他 △2,805 3,305 投資活動によるキャッシュ・フロー △76,007 △35,108 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額 (△は減少) △78,000 200,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の発行による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 – △110,000 その他 △91 – 財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	利息及び配当金の受取額	61	16
営業活動によるキャッシュ・フロー 1,101,238 △1,490,676 投資活動によるキャッシュ・フロー イ形固定資産の取得による支出 △55,484 △15,299 無形固定資産の取得による支出 △9,222 △9,706 敷金及び保証金の差入による支出 △8,495 △13,408 その他 △2,805 3,305 投資活動によるキャッシュ・フロー △76,007 △35,108 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △78,000 200,000 長期借入金の返済による収入 15,000 100,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の発行による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 – △110,000 その他 △91 – 財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	利息の支払額	△57, 335	△5, 399
投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出	法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1, 233	△142, 682
有形固定資産の取得による支出 △55, 484 △15, 299 無形固定資産の取得による支出 △9, 222 △9, 706 敷金及び保証金の差入による支出 △8, 495 △13, 408 その他 △2, 805 3, 305 投資活動によるキャッシュ・フロー △76,007 △35, 108 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額 (△は減少) △78,000 200,000 長期借入金の返済による収入 15,000 100,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の償還による支出 - △110,000 その他 △91 - 財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 101, 238	$\triangle 1, 490, 676$
無形固定資産の取得による支出	投資活動によるキャッシュ・フロー		
敷金及び保証金の差入による支出 △8,495 △13,408 その他 △2,805 3,305 投資活動によるキャッシュ・フロー △76,007 △35,108 財務活動によるキャッシュ・フロー ○78,000 200,000 長期借入金の純増減額(△は減少) △78,000 200,000 長期借入金の返済による収入 15,000 100,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の償還による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 – △110,000 その他 △91 – 財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	有形固定資産の取得による支出	△55 , 484	△15, 299
その他 △2,805 3,305 投資活動によるキャッシュ・フロー △76,007 △35,108 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少) △78,000 200,000 長期借入北による収入 15,000 100,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の償還による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 - △110,000 その他 △91 - 財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	無形固定資産の取得による支出	△9, 222	△9, 706
投資活動によるキャッシュ・フロー	敷金及び保証金の差入による支出	△8, 495	△13, 408
財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額(△は減少)	その他	△2, 805	3, 305
短期借入金の純増減額 (△は減少)	投資活動によるキャッシュ・フロー	△76, 007	△35, 108
長期借入れによる収入 15,000 100,000 長期借入金の返済による支出 △11,036 △51,664 社債の発行による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 - △110,000 その他 △91 財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出 △51,036 △51,664 社債の発行による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 - △110,000 その他 △91 - 財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	短期借入金の純増減額(△は減少)	△78, 000	200, 000
社債の発行による収入 291,425 188,582 社債の償還による支出 - △110,000 その他 △91 - リ財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	長期借入れによる収入	15, 000	100, 000
社債の償還による支出-△110,000その他△91-財務活動によるキャッシュ・フロー217,297326,918現金及び現金同等物に係る換算差額574△1,107現金及び現金同等物の増減額(△は減少)1,243,103△1,199,972現金及び現金同等物の期首残高332,5911,575,694		△11,036	△51, 664
その他△91-財務活動によるキャッシュ・フロー217, 297326, 918現金及び現金同等物に係る換算差額574△1, 107現金及び現金同等物の増減額(△は減少)1, 243, 103△1, 199, 972現金及び現金同等物の期首残高332, 5911, 575, 694		291, 425	188, 582
財務活動によるキャッシュ・フロー 217,297 326,918 現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	社債の償還による支出	-	△110, 000
現金及び現金同等物に係る換算差額 574 △1,107 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694		△91	_
現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,243,103 △1,199,972 現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	財務活動によるキャッシュ・フロー	217, 297	326, 918
現金及び現金同等物の期首残高 332,591 1,575,694	現金及び現金同等物に係る換算差額	574	△1, 107
	現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1, 243, 103	△1, 199, 972
現金及び現金同等物の期末残高 1,575,694 375,721	現金及び現金同等物の期首残高	332, 591	1, 575, 694
	現金及び現金同等物の期末残高	1, 575, 694	375, 721

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各々が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「コンサルティング&ソリューション事業」、「サービス事業」及び「ECソリューション事業」の3つを報告セグメントとしております。

「コンサルティング&ソリューション事業」は、物流系や金融系を中心とした事業会社向けのシステムコンサルティング、システム開発・保守、並びにクラウドサービスを活用したシステム開発支援等を行っております。

「サービス事業」は、自社製品の電子決済ソリューション「Incredist」シリーズ及び無人自動精算機向けの決済ソリューション等の開発、販売を行っております。

「ECソリューション事業」は、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売、並びに本パッケージ導入に係るコンサルティングやシステム開発及び保守を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

						(十四・111)
	幹	告セグメント				連結財務諸表
	コンサルティング&	サービス事業	ECソリューション	合計	調整額	計上額
	ソリューション事業		事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1, 003, 393	3, 384, 879	129, 269	4, 517, 542	_	4, 517, 542
セグメント間の内部	_	_	_		_	_
売上高又は振替高						
計	1, 003, 393	3, 384, 879	129, 269	4, 517, 542	_	4, 517, 542
セグメント利益又は損失	A 997 910	1 049 496	017	906 025	A 964 069	E49, 979
(△)	$\triangle 237, 319$	1, 043, 436	817	806, 935	$\triangle 264,062$	542, 872
セグメント資産	185, 575	475, 364	31, 906	692, 847	1,601,465	2, 294, 312
その他の項目						
減価償却費	877	35, 305	677	36, 859	1,947	38, 807
減損損失	3, 551	_	_	3, 551	_	3, 551
有形固定資産及び	6, 518	60, 195	517	67, 231	1,601	68, 832
無形固定資産の増加額	0,010	00, 130	011	01, 201	1,001	00,002

- (注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。
 - (1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全 社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産及びその他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					*************************************
	コンサルティング& ソリューション事業	サービス事業	ECソリューション 事業	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
売上高 外部顧客への売上高 セグメント間の内部 売上高又は振替高	754, 028 —	2, 448, 613 —	202, 255 —	3, 404, 897	_ _	3, 404, 897
計	754, 028	2, 448, 613	202, 255	3, 404, 897	_	3, 404, 897
セグメント利益又は損失 (△)	△168, 404	153, 479	10, 362	△4, 563	△265, 149	△269, 712
セグメント資産	398, 458	738, 185	90, 876	1, 227, 521	468, 327	1, 695, 849
その他の項目 減価償却費 減損損失 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	872 128 3, 079	24, 462 — 13, 054	1, 206 — 4, 038	26, 541 128 20, 172	2, 672 — 8, 073	29, 214 128 28, 245

- (注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。
 - (1) セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産及びその他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	75円40銭	45円33銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	38円56銭	△29円91銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(2020年3月31日)	(2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	712, 920	428, 664
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)		_
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	712, 920	428, 664
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	9, 455, 496	9, 455, 496
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△) (千円)	364, 594	△282, 772
普通株主に帰属しない金額 (千円)	1	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	364, 594	△282, 772
期中平均株式数(株)	9, 455, 570	9, 455, 496

(重要な後発事象)

該当事項はありません。